

## 子育て支援事業

### おおひら子育て支援センター TEL:0479-86-7100

- 実施日時 月曜日～金曜日 9:00～11:00 / 13:30～15:30  
○通常利用の予約は必要ありません。
- 休 み 日曜日・祝日・年末年始 ※なるとう支援センターのみ毎月第3土曜日午前開所(要予約)
- 利用できる方 就学前の乳幼児とその保護者・妊娠中の方(山武市在住・山武市に実家がある方)
- 利用料 無料
- 事業内容 子育て支援講座(年5回)・すくすく広場(年4回)・あそぼ・遊ぼう  
※すくすく広場と各講座は、予約が必要です。



### 【一時預かり(一般型)】

- 対象児 市内在住の6カ月から就学前の乳幼児
  - 実施日 月曜日～金曜日(土・日・祝日・年末年始を除く)
  - 実施時間 基本利用: 9:00～17:00  
短縮利用: 9:00～13:00  
13:00～17:00
  - 利用料 3歳未満児 2,000円 / 3歳以上児 1,000円  
(短縮利用は半額)  
給食費 230円
- ※事前申し込み・面接が必要となります。

### 【幼稚園型預かり】

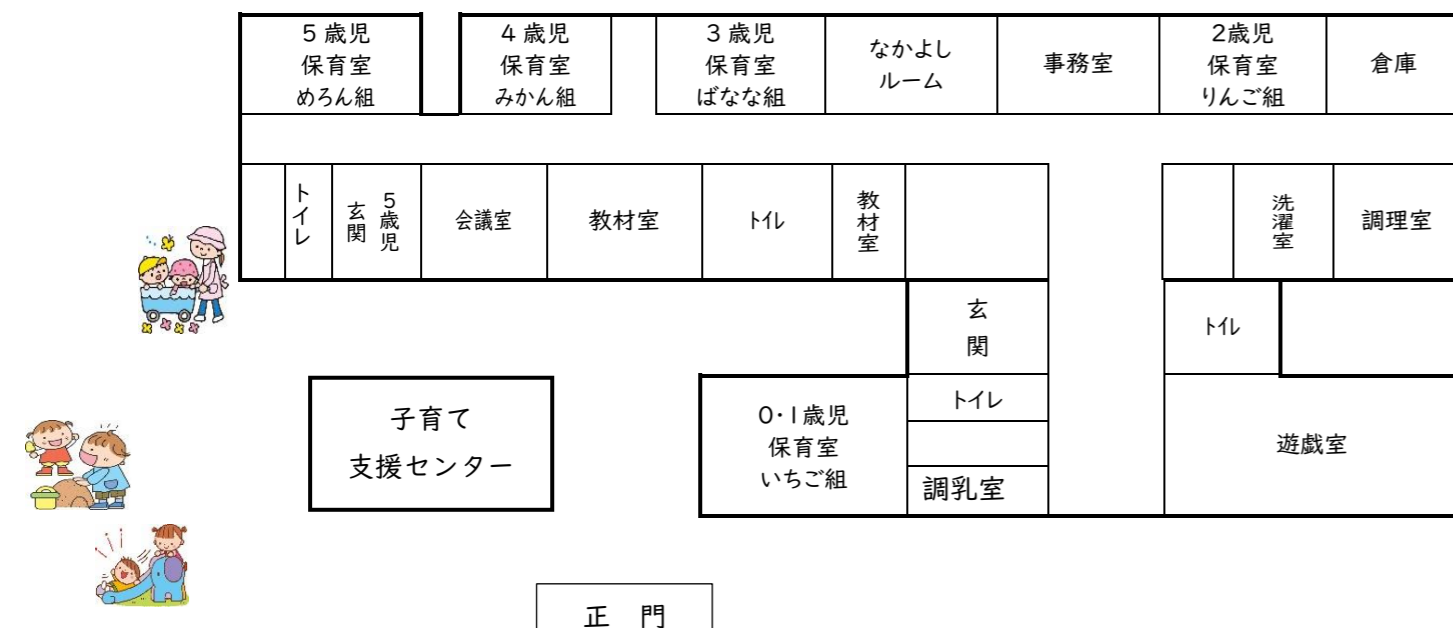
- 対象児 短見部園児
  - 実施時間 7:00～8:30 / 15:00～19:00
  - 利用料 1時間あたり150円
- ※利用日の1週間前までに申し込み手続きが必要です。

### 園児数

クラス名	年齢	長見部	短見部	合計
いちご組	0歳児	0		0
	1歳児	6		6
りんご組	2歳児	10		10
ばなな組	3歳児	4	2	6
みかん組	4歳児	16	1	17
めろん組	5歳児	12	4	16
合計		48	7	55

令和8年5月1日現在

## 施設配置図



令和8年度

幼保連携型認定こども園

## 山武市立おおひらこども園

# 要覧



〒289-1533

千葉県山武市松尾町広根1182番地1

TEL・FAX:0479-86-3456

E-mail:ke-ohira@city.sammu.lg.jp



## 沿革

- ◆昭和32年10月 無認可保育所として発足。
- ◆昭和39年4月 松尾町立大平保育所として認可される。
- ◆昭和56年1月 航空機騒音防止法による新東京国際空港公団からの補助事業として、防音完備の園舎を新築する。
- ◆平成13年4月 乳児室・遊戯室・調理室を増築する。
- ◆平成18年4月 三町一村が合併し山武市となり、山武市立大平保育所と改称する。
- ◆平成24年4月 幼保一元化事業により、教育・保育・子育て支援を一体化とした保育所型山武市立おおひらこども園として認定され、開設する。
- ◆令和7年4月 幼保連携型認定こども園として認定される。

## 《山武市教育の基本理念》 ～学びの感動と人を思いやる心を育み 未来をたくましく切り拓く自立した人づくり～

### 《基本方針》

- ◇幼少期から少年期まで切れ目のない一貫した人づくり
- ◇未来をたくましく切り拓く自立した人づくり
- ◇郷土愛を育み、地域を支える人づくり
- ◇情報化・グローバル社会で活躍できる人づくり
- ◇芸術・文化・スポーツ活動を通じた心身共に豊かな人づくり

### 《望ましい子ども像》

- ◇元気な子ども
- ◇やさしい子ども
- ◇考える子ども



## 《おおひらこども園の教育・保育目標と経営の重点》

### ～心身ともに健康でたくましい子どもの育成～

子どもの安心と安定した生活の中で、乳幼児期の特性を踏まえた様々な直接体験や人との関わりを通して、心身ともに健康でたくましく豊かな感性や人との関わりを楽しめる子どもの育成を図ります

#### ◇心も身体も元気な子ども

- ・子どもが自ら遊びを選択し、夢中になって遊べる時間や場の保障
- ・多様な動きを体験できる環境を整え、心を開放し体力向上や危険察知能力の育成を図る
- ・家庭との連携による年齢に応じた子どもの生活リズムなど基本的生活習慣の定着
- ・子どもの興味関心に応じた環境の工夫

#### ◇豊かな感性をもち 自分らしく表現する子ども

- ・自分からすすんで挨拶や返事ができるような環境づくり
- ・豊かな言葉や表現方法、想像力を育めるような環境、活動の工夫(絵本の読み聞かせ・音楽・造形活動等)

#### ◇自分も友達も大切にしている子ども

- ・互いの思いや考えなどに違いがあることに気付き、折り合いをつけながらお互いを認め合う場の工夫
- ・相手の話を聞いて、受け止める経験を通してお互いを認め合う心の育成
- ・自分と異なる言葉・文化をもった友達存在に気づき、その良さに目を向けられる援助

#### ◇好奇心をもち 自分で考えて行動する子ども

- ・自ら進んで体験する中で、失敗を恐れず粘り強く試行錯誤し、満足感・達成感の心を育む
- ・命あるものを大切にしようとする心を育てるとともに探求心や好奇心を育めるような自然体験活動と環境の工夫

### ～保護者との信頼関係～

- ・送迎時を利用したコミュニケーション・個人面談の実施
- ・ルクミー（ICT）を活用した『子どもの育ちの共有』

### ～職員の資質向上～

- ・プロセスを重視した保育の振り返り
- ・園内研修の充実
- ・ワークライフバランスの推進

### ～地域との連携～

- ・地域の方々の協力による多様な体験活動
- ・小学校との交流と『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』の共有による小学校への円滑な接続

### ～安全・安心な園づくり～

- ・様々な災害発生を想定した避難訓練や安全指導の実施
- ・園内外の安全点検と衛生的な環境の維持
- ・発達に応じた保健衛生指導や感染症予防の実施
- ・人権尊重・規範意識や道徳性、社会性の芽生えを培う



## 《年間の主な行事》

第1学期始業式 入園式  
 新入園児歓迎会  
 園児引き渡し訓練 芋苗植え  
 園外保育（4・5歳児）  
 健康診断 フリー参観  
 個人面談  
 第1学期終業式

第2学期始業式  
 運動会（3・4・5歳児）  
 園外保育（3・4・5歳児）  
 芋掘り 音楽鑑賞会（5歳児）  
 健康診断  
 ふれあい遊び（0・1・2歳児）  
 発表会（3・4・5歳児）  
 クリスマス会 第2学期終業式



第3学期始業式 個人面談  
 豆まき ひなまつり会  
 お別れ会 卒園式  
 修了式



- ☆誕生会・身体計測・避難訓練を毎月行っています。
- ☆交通安全教室を年2回、防犯教室を年1回行っています。（5歳児のみ）
- ☆ちびっこ国際交流「英語活動」を毎週水曜日に行っています。（3・4・5歳児）

## 《おおひらこども園の一日》 デイリープログラム

0・1・2歳児	時間	3・4・5歳児	
		長児部	短児部
長児部		長児部	短児部
《開園》 ○順次登園 ・異年齢保育	7:00	《開園》 ○順次登園 ・異年齢保育	幼稚園型 一時預かり
・クラスに移動 ○所持品の始末	8:30	・各クラスに移動 ○所持品の始末	○順次登園 ○所持品の始末
○遊び ○おやつ ○好きな遊び	9:00	《長児・短児合同保育》 ○共通カリキュラムによる保育	
○給食	11:00	○給食 ○歯磨き指導	
○午睡	12:00	○午睡 (5歳児は8月まで)	○休息・遊び
○おやつ ○順次降園 ・異年齢保育	15:00 16:00	○おやつ ○順次降園 ・異年齢保育	○降園 幼稚園型 一時預かり
《閉園》	19:00	《閉園》	

## 《職員一覧》

職名	人数	備考	人数
園長	1名	一時保育	1名
副園長	1名	フリー	5名
主任	1名		
いちご組 (0・1歳児)	3名	保育補助員	2名
りんご組 (2歳児)	2名	事務員	1名
ばなな組 (3歳児)	1名	用務員	1名
みかん組 (4歳児)	2名	支援センター	3名
めろん組 (5歳児)	2名	給食業務委託	(株)メフォス

## 【令和8年度 研究テーマ】

「やってみたい! やってみよう! できた!」～対話を通して広がる環境構成～

